

(第1号様式)

『大学月額奨学金』、『多子世帯向け奨学金』、『大学入学一時金』貸与申込書

公益財団法人秋田県育英会 理事長 様				令和5年 月 日	
下記のとおり記載事項に相違ありません。貴会の奨学金の貸与に、関係書類を添え 連帯保証人と連署をして申し込みいたします。					
フリガナ		印	※ 男・ 女	生 年 月 日	
本人氏名 (必ず自署・押印のこと)				平成 年 月 日	
◇希望する奨学金及び貸与額◇ (月額奨学金は入学後の4月から、入学一時金は入学前の1月～3月に貸与) 大学入学一時金を希望する場合は、希望金額も忘れずに○をしてください。					
※ 希望 する に ○	併 願 可	大学月額奨学金	月 額 5 万 円	どちらの応募資格も満たす場合は、併願が可能です。 併願する場合は、両方の奨学金に○をしてください。 ただし、採用になるのはいずれか一方となります。 大学入学一時金と併願可。	
		多子世帯向け奨学金			
		大学入学一時金	希望金額に○	※( 50万円 ・ 70万円 ・ 100万円 )	
※の箇所は該当するものを○で囲むこと			現住所(住民票を移していない場合も実際に住んでいる場所の住所を記入) 〒 -		電話番号 - -
フリガナ		印	※ 男・ 女	生 年 月 日	
連帯保証人 (本人未成年者の場合 親権者・自署押印) (続柄:本人の )				昭和 年 月 日	
住 所 〒 -			電話番号 - -		
单身赴任等の場合は、書類等の送付を希望する住所をお書きください					
書類等に関する日中の連絡先(必ず記入してください) ※ 携帯 ・ 職場 ・ その他( )					
- - ※ 父 ・ 母 ・ その他( ) (書類に関して分かる方)					
進学予定(志望)校 ※複数受験する方は1校のみ記入してください				大学	
出身校		高等学校【卒業(見込) 令和 年 月】			
		小学校卒業	中学校卒業	高卒認定の方は○をしてください 高卒認定	
家庭状況 【生活状況その他特別な事情等がある場合に記入してください(任意)】					

本人と連帯保証人は各自自署し、印鑑は別々のものを使用してください。

鉛筆、消せるペン、修正液等は使用しないでください。

## 家 族 調 書

	続柄	氏 名	年 齢	職 業 等 (会社名及び自営の方はその旨)		収入金額 万円	所得金額 万円	
				兄弟姉妹数(家族調書に書かない兄弟も含む数)	番目			
同一生計の家族	本人				_____ 人兄弟姉妹の _____ 番目			
	父							
	母							
			欄が足りない場合は、一行に2名記入する等、全員分をご記入ください。					
		父母の所得金額合計						
就学者(本人除く)	続柄	氏 名	※ 設置者	※ 通学別	※ 就学者控除	控除額 万円		
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学			
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学			
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学			
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学			
所得から差し引かれる項目	障害のある人がいる世帯 ※はい の場合は障害者手帳の写しを添付					※必ずどちらかに○ ※(はい・いいえ)		
	両親のいずれかが単身赴任している世帯 ※はい の場合は家賃が分かる書類等を添付					※必ずどちらかに○ ※(はい・いいえ)		
	長期療養中で医療費控除を申告している人のいる世帯 ※はい の場合は確定申告書控え(医療費控除の明細書)の写しを添付					※必ずどちらかに○ ※(はい・いいえ)		
	火災、風水害、盗難等の被害を受けた世帯 ※はい の場合はり災証明書等と令和4年中の被害額が分かる書類の写しを添付					※必ずどちらかに○ ※(はい・いいえ)		
	母子・父子世帯 → 当てはまる場合は「父」又は「母」の欄を空欄としてください							
	本人の就学者控除					180		
					控除額の合計			

太枠内のみ記入してください。

※の箇所は該当するものに○をすること。

以下の欄には記入しないでください。

所得金額	万円	就学者等 特別控除額	万円	認定所得額	万円
世帯人員		人		成 績	